



令和6年5月22日

## 葛飾区立渋江小学校におけるプール水道水の流出について

### 【概要】

令和5年12月26日（火）から令和6年1月1日（月）までの7日間、葛飾区立渋江小学校のプール水道水が給水状態となり、流出した。当該校のプールに給水するには2か所のバルブを開ける必要があり、今回の事故はこの2つのバルブが開いたことによるものである。

バルブが開いた原因を究明すべく、プールの閉栓状況、バルブへの接触状況等の調査を行ったが、特定に至らなかった。外部のいたずらによる可能性も否定しきれないことから、5月20日（月）葛飾警察署に可否と事件性の両面から捜査依頼を行った。

〈流出量：1,385 m<sup>3</sup> 金額：1,064,085 円〉

### 【経緯】

#### ①令和6年1月1日（月）

葛飾区役所休日夜間受付に、区民の方から「渋江小学校から水が道路にあふれている。」との連絡があり、約2時間半後に水道水の流水を止めた。

#### ②令和6年1月5日（金）

学校が水道使用量を確認したところ、令和5年4月以来大きな変化がなかったことから、流水量は少ないものと誤認した（この際、プール専用メーターは認識されておらず、生活用水用メーターを確認していた。）。

#### ③令和6年2月9日（金）

東京都水道局から教育委員会事務局学校施設担当あてに、当日の検針期間である令和5年12月12日から令和6年2月9日までのプール用の水道水使用量が1,385 m<sup>3</sup>である旨の連絡が入った。

#### ④令和6年2月14日（水）

水道局のメーター票の提出により、流出は令和5年12月26日から学校が給水を止めた令和6年1月1日までの間であることが判明した。

#### ⑤令和6年2月22日（木）～

プール専用バルブ（2か所）付近で作業を行った来校者・職員関係者への聞き取り等を行ったが、原因の特定には至らなかった（プールは令和4年9月16日以降使用しておらず、学校での給排水は行っていない。）。

#### ⑥令和6年5月20日（月）

葛飾警察署に捜査依頼を行った。

### 【再発防止策】

各学校長あてに、学校プールの利用の有無にかかわらず、定期的にプール専用メーターの確認を行うよう通知した。渋江小学校においては、新たに2つのプール専用バルブに鎖・番号錠をかけるとともに、プールの給排水及びバルブの位置、現状について全職員に周知し、図式化して職員室に掲示した。

（問い合わせ）

教育委員会事務局学校施設担当課